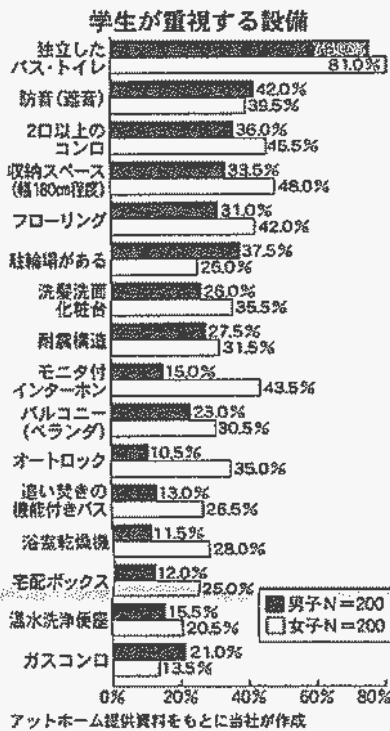




## データで読む 設備ニーズ編



アットホームが2013年2月7日に「一人暮らしの爽情と部屋探しについて」のアンケート結果の最新版を公表した。賃料、間取り、設備など多くの項目を男女別に分析した。同調査は18〜29歳の学生・社会人で首都圏に住む単身者800名を対象に行った。今回

「今後住まいを探すとしたら重視する設備は？」。学生・社会人の住まい事情を男女別に今注目すべき項目は、「防音(遮音)」だ。男女ともに学生の約4割が重視すると答えた。「現在の住まいを探した際に重視した設備」の結果と比べると3割も上昇。また、

## 学生の4割が遮音性を重視

防音性を重視する社会人は約3割と1割ほど減少したが、同様の調査で除外だったことを

足立区)の五十嵐隆氏によると、騒音を気にする来店客は決して少

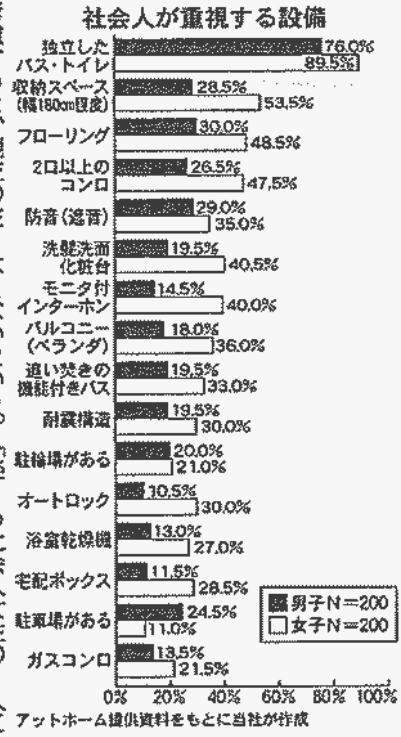
「実際、当社に来店す

江東区(東京都墨田区)の福田一男社長は、

「実際、当社に来店す

女性に比べて大きく下回るが、それでも男子学生の約3・5割、社会人男性の約3割が2口以上のガスコンロを求めている。

インベスターズ(福岡県福岡市)の鶴岡恵氏は、「入居者アンケートによると、男性でも自炊をする方が増えています。使い勝手のよいキッチンは見逃せない要素の一つです」と語った。



考慮すると、現在の住まいで騒音関係に頭を悩ます回答者は意外に多いことがうかがえる。逆

## 『全国賃貸住宅新聞』 2013年3月18日掲載 ~お部屋探しの重視要素:設備編~

バス・トイレセパレートは不動の人気として、世相を反映していると感じるのが、①「防音」と②「モニター付インターホン」ではないでしょうか。①生活・趣味空間の個別化と、②相手の顔が見える安心感がニーズとして顕著です。

当然、人気設備導入で物件力アップは必要です。

しかし①②のようなソフト面のニーズをいかに満足させるかという視点・施策も大切です。まず入居戴き、快適に長く住んでもらいましょう!



お問合せ先 TEL: 0800-100-3215 担当: 高橋